

第69回国立大学法人山梨大学学長選考会議議事要録

日 時：令和2年5月29日（金）15：05～16：50

場 所：本部棟5階第一会議室

出席者：奥村、北村、進藤、清水、中村（和男）、中村（和彦）、中尾、熊田、奥田、古家、佐藤の各委員

欠席者：丸茂委員

陪席者：鮎川監事、八巻監事、袖山理事、小林総務部長、田中監査課長、植松人事課長、伊藤人事課長補佐、細野人事課係長、城人事課係員

新任委員の紹介

議長から、新任委員の紹介があり、続いて、新任の奥田委員及び古家委員から就任のあいさつがあった。

会議の成立及び配付資料の確認

人事課から、過半数の出席により本会議が成立していることの報告及び配付資料の確認が行われた。

議事要録の確認

第68回国立大学法人山梨大学学長選考会議議事要録（案）（令和2年3月17日開催）を確認した。

議事に先立ち、袖山理事から、国立大学法人ガバナンスコード（令和2年3月30日・文部科学省、内閣府、国立大学協会）について、配付資料に基づき説明が行われた。

また、議長から、医学域教授ほかから学長選考に関する意見書の提出があった旨、配付資料に基づき説明があった。

議題

1 学長再任審査について

袖山理事から、学長再任審査の進め方について、資料1に基づき説明があった。

引き続き、所信表明書（資料2）及び業績評価に関する資料（資料3）に基づき、書面審査を行った。

続いて、島田氏に入室願い、再任後の構想と実現のための具体的の方策等について、説明を受け、各委員と質疑応答が行われた。

島田氏退室後、島田氏の再任の可否、意向投票実施の是非などについて、意見交換を行い、審議の結果、次のとおりとすることとした。

- ・これまでの島田眞路氏の業務実績や、改革への熱意及びその経営手腕から、選考基準に掲げる学長に求める資質・能力及び対応すべき課題を解決する力を十分に有していると考えられ、学長選考会議としては、島田眞路氏を次期学長候補者として再任可とする意向であることを確認した。
- ・宛先が明確ではないが主旨より本選考会議宛てと考えられる意見書が、学部の異な

る複数人の連名で提出されたことなどを踏まえ、候補者の所信、経歴、実績等、及び学長選考会議の審議経過を明示したうえで、学長選考に関する構成員からの意見の聴取を行うこととした。

- ・意見聴取に関する通知文の内容や日程については、議長一任とし、意見聴取文書案を各委員にメールで送付して確認することとした。
- ・次同学長選考会議において次期学長候補者の最終選考を行うこととし、聴取した意見は最終選考の参考とすることとした。

2 その他

議長から、次回開催について、6月26日の経営協議会開催日と同日に開催する見込みである旨の発言があった。

以上